

一九八五年度研究所出版案内

本号(四四号)より新しい年度になり「部落解放基本法」の論議を中心に、益々研究活動が重要になってきます。

出版販売部では、これから一年の研究活動の一助となる冊子等の出版を以下のように計画しております。ひきつづき一九八五年度も積極的な活用をよろしくお願いたします。

「部落解放研究」(44~48号)  
研究活動の成果と解放運動の課題を毎号大胆に提起。  
定価一、〇〇〇円

「社会啓発情報」(25~30号)  
全国各地での社会啓発に関する調査・研究・実践などを紹介。  
隔月刊 定価各四〇〇円(送料別)

「啓発ブックレット(1)~(4)」  
部落問題、人権問題に関する入門編をテーマ毎に編集。  
定価各四〇〇円

85年7月刊行予定 予価二、九〇〇円  
(仮)「答申20年をむかえて」  
同和行政や「法」を中心にふりかえり、「基本法」を含め解放の展望を考へる。  
85年7月刊行予定 予価八〇〇円

(仮)「続・宗教と部落問題」  
前作につづき、宗教界の部落問題に対するとりくみを中心に紹介。  
85年9月刊行予定 予価一、二〇〇円

「部落解放年鑑」(1984年版)  
解放運動の成果を豊かな資料を駆使して集大成した力作。  
85年12月刊行予定 予価四、〇〇〇円

「大阪同和教育史料集」(第五巻)  
大阪における同和教育のとりくみ、児童の状況等の貴重な資料。  
85年12月刊行予定 予価七、〇〇〇円

(仮)「東京都公文書館部落史資料集」  
明治初期の部落史研究に不可欠な基礎資料を初めて紹介。  
85年12月刊行予定 予価二〇、〇〇〇円

(仮)「諸外国における差別撤廃法」

「人権啓発双書1」地域における人権草の根運動」  
地対協意見具申をふまえ、これからの啓発の方向や各地の歴史、実践を紹介。  
85年4月刊行 定価一、八〇〇円

「雇用の平等を求めて」ILOと日本」  
ILO(国際労働機関)の紹介と日本における雇用の現状と課題を。  
85年5月刊行 定価一、二〇〇円

「地域からの教育改革」  
教育臨調のすすむ今日、今一度「解放教育」のあり方を問う。  
85年5月刊行 定価一、八〇〇円

(仮)「英語書(5)」  
昨年の人権集会の内容を中心にくまごめた英訳本。  
85年6月刊行予定 予価二、〇〇〇円

(仮)「府規制条例の意義」  
大阪府の部落差別身元調査等規制条例ができるまでの背景や内容を紹介。  
85年6月刊行予定 予価八〇〇円

(仮)「和島岩吉選集」  
元日弁連会長であった氏のおもな論文等を5つのテーマに分けて紹介。

差別をなくすための「法」の役割を諸外国の例を参考に考察。  
85年12月刊行予定 定価未定  
今回紹介の他に、追加の企画等がありましたらその都度紹介致しますので御了承下さい。